



【連絡先】
広島大学広報グループ
〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2
☎082-424-3749 ☎082-424-6040
E-mail: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

広大通信

越智光夫学長 年頭挨拶

令和2年 広島大学の未来のため ともに歩みを進めよう

あけましておめでとうございます。今年、令和に元号が改まってから初めて迎える新しい年であり、いつもの年頭にも増して清々(すがすが)しさを感じます。皆さん一人一人にとって良き年となりますよう、心より祈念いたしております。

昨年は、角筆研究の第一人者として知られる本学名誉教授の小林芳規先生が、栄えある文化功労者の顕彰を受けられるなど、嬉しいことも数多くありました。

SDGsの目標達成に向けた覚悟を

一方、地球を俯瞰してみれば、地球温暖化のもたらす深刻なリスクがまさしく現実のものになったといえます。

10月中旬、台風19号が、東日本各地に記録的な豪雨をもたらしました。洪水や河川のはらん、土砂崩れによって、多くの人命が奪われました。一昨年の2018年にも、日本列島は西

日本豪雨や猛暑に見舞われまし「世界で最も気象災害がひどかった国は日本である」。ドイツの環境シンクタンクが昨年末に公表した報告書は、私たちが肌で感じている通りであります。

地球温暖化によって、海や陸の生態系にも深刻な影響が表れている折、昨年12月にスペインのマドリードで「国連気候変動枠組み条約第25回締約国会議(COP25)」が開かれました。各国政府に具体的な行動が求められるのもちろんですが、スウェーデンの若いグレタ・トゥーンベリさんが「希望は人々から生み出されるのです」と訴えたように、私たちも自分自身ができるSDGsの目標を定め、歩んでいく覚悟が必要です。

平和のメッセージを世界へ

平和に関しては昨年11月、ローマ教皇として38年ぶりに来日したフランシスコ教皇が長崎と

広島を訪れました。「原子力の戦争目的の使用は倫理に反します。核兵器を保有することもまた倫理に反します」と、世界に向かってアピールを発したのは記憶に新しいところです。

平和に關してもう一言申し述べれば、本学の平和センターが広島市立大学平和研究所とともに東千田の大学本部跡地に残る被爆建物の旧理学部一号館に移転することが決定しました。新たな平和教育研究拠点として、オール広島で世界に発信してまいります。

また、「平和の大学」として、被爆75周年にあたる今年、8月6日に海外からできるだけ多くの学生を広島に招くためのクラウドファンディングも計画中です。将来、彼らがリーダーとなつて、広島で学んだ平和のメッセージを世界に広げてもらいたいと思います。東広島キャンパスで今年着工する国際交流拠点施設についても、平和を希求しチャレンジする精神を育む場となつてほしいと願っております。

フェニックス奨学制度で未来を拓く

さて、昨年も、教職員や学生の皆さんから、さまざまなご意見やご提案を寄せていただきました。その中でも私が心からうれしく思ったのが、ある法務研究科修士の方から届いたメールでした。

この方は、家庭の事情で大学に進学するか否か悩んでいたそうです。その時、入学料および

在学中の授業料を全額免除し、毎月10万円の奨学金を給付する広島大学フェニックス奨学制度を知って本学を受験、優秀な成績でフェニックス奨学生に採用されました。そして法学部を経て法務研究科に進み、昨年5月、司法試験に見事合格しました。

いま司法修習生として頑張っているというこの方は「フェニックス奨学制度のおかげで切り拓くことのできた進路です。良実務家になれるよう一層精進してまいります。」と記し、今後



は支える側になり、少しでも広島大学の力になれるよう努めたい、と結んでいました。

大学はまさに変革期の真っただ中にあります。広島大学も大学院改革やそれに

伴う運営体制の改革等に、主体的に取り組んでまいりましたが、今年4月の人間社会科学部研究科と先進理工系科学研究科の設置をもって、ほぼ一段落いたしました。皆さん方にはこの間、大きなエネルギーを振り向けていただきましたことに感謝いたします。これからは、落ち着いた環境で一層教育研究に励んでいただけることと確信しております。

もとより、大学改革は執行部だけで進められるはずもありません。皆さんのアイデアや提案こそが、新たなイノベーションを生み出す力となります。広島大学の未来のために、皆さんとともに歩んでまいりたいと思います。そして、将来振り返った時、歩んだ道が光り輝き、正しかったと言えることを切に願っています。

最後に、教職員、学生の皆さんそしてご家族の方々にとって実り豊かで、何より平和な年となりまことを祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

学内全面禁煙 スタート

本学は、平成31(2019)年1月に「広島大学キャンパス全面禁煙宣言」を公表し、令和2(2020)年1月からキャンパス内を全面禁煙とした。

現在、保健管理センターでは、学生・教職員の禁煙相談を行い、学生へは禁煙補助薬の無料処方を実施している。

また、タバコの害を二人でも多くの構成員に知ってもらうため、昨年開催した禁煙講演会の動画を「いろは」で公開しているの、ぜひご覧いただきたい。

これまで、学内の喫煙場所を段階的に廃止し、定期的にパトロールを実施したが、望まない受動喫煙の防止、小火の危険や環境美化等を考慮し、今後も周辺道路等を継続してパトロールしていく。その際、吸い殻のポイ捨て問題にかんがみ、希望者には携帯灰皿を配布する取組みも行

◆◆ 行事カレンダー ◆◆

1月~2月

- 1月 6日(月) 授業開始、仕事始め式
- 1月18日(土) 大学入試センター試験
- ~19日(日) //
- 1月21日(火) 教育研究評議会
- 1月23日(木) 経営協議会
- 2月18日(火) 教育研究評議会
- 2月25日(火) 前日程試験
- ~26日(水) //

今後、広島大学構成員だけでなく、本学来訪者、地域の方々その他大学関係者のご理解とご協力をいただきながら、「たばこの煙のない環境構築」を実現していく。



村井純氏を招き講演会

インターネットの設計や開発のパイオニアとして世界的に著名な慶應義塾大学環境情報学部村井純教授を迎え、12月2日、工学部220講義室において第93回広島大学講演会を開催した。講演タイトルは「サイバー文明への挑戦」。参加者は150名超。

講演会では、今日のインターネットが形成されるまでの過程、あらゆるものがインターネットに接続されるIoT時代となった現状、情報通信技術の利用による様々な応用と課題、また、社会構造が変化する中で新しい時代へ向けたグローバルガバナンスについての説明があり、講演終了後には活発な質疑応答が行われた。

福山通運小丸賑わいパビリオンがオープン

学生の起業活動や集会、自習など多目的に使用できる施設「福山通運小丸賑わいパビリオン」のオープニングセレモニーを12月19日に行った。

セレモニーでは、越智学長より「このパビリオンを拠点に、学生諸君が交流し、対人力や行動力にいつそう磨きをかけてくれるものと確信しております」と挨拶があった。

続いて、お好み焼き用の鉄板を寄贈頂いたオタフクホールディングス株式会社社長の佐々木樹文氏が挨拶。本学の留学生に対してお好み焼き教室を開くなど長年にわたる顕著な貢献に対し、同氏を学長特別表彰した。

また、当パビリオンを活動拠点とする広島大学起業部「1st Penguin Club」の代表学生による講演があり、活動内容の紹介があった。

セレモニー終了後には、オタフクソース株式会社からお好み焼きが提供され、参加者に振る舞われた。ハラル対応のお好み焼きは留学生に大好評だった。



(お好み焼きを焼く越智学長)

「放射線災害・医科学研究拠点」が県民公開大学を郡山市(福島県)で開催

広島大学、長崎大学、福島県立医科大学によって平成28年4月に設置されたネットワーク型拠点「放射線災害・医科学研究拠点」が、令和2年2月に「第4回ふくしま県民公開大学(主管校・福島県立医科大学)」を福島県郡山市で開催する。

日時：令和2年2月9日(日) 13時~15時15分

場所：郡山市中央公民館(福島県郡山市麓山一丁目8-4)

「ふくしまで歩む 未来へつなぐ」をテーマに、拠点内で実施している共同利用・共同研究の成果発表等を県民の皆さんと共有することにより、今後の復興の一助とすることを目指す。

広島大学ラジオキャンパス 1月の放送(広島FM)

第29回/1月6日(月)は統合生命科学研究所の都築政起教授第30回/1月20日(月)は学術・社会連携室の北村拓也特任助教が出演予定。中高生に向けて広島大学の魅力に加え、自身の学生時代や研究内容などを語る。



● 締結した協定

▼【大学間国際交流協定】
▼嶺南大学(中国) / 令和元年11月29日

広島大学基金寄附者 ご厚意に深く感謝申し上げます。

- 飯島 俊荘様
- 医療法人S&C
- 中光整形外科リハビリクリニック
- 院長 中光 清志様
- 医療法人エム・エム会
- 理事長 白川 泰山様
- 医療法人おち眼科院
- 理事長 越智 温子様
- 医療法人MOC
- 理事長 金谷 篤様
- 金谷整形外科クリニック
- 理事長 林 淳二様
- 医療法人社団楓会 林病院
- 院長 大杉 健様
- 医療法人社団仁慈会
- 理事長 安田 克樹様
- 医療法人社団スマイル
- 博愛クリニック
- 理事長 高杉 啓一郎様
- 医療法人社団清流会
- 理事長 永井 賢一様
- 理事長 松本 啓様
- 医療法人社団マッキー
- 理事長 平松 廣夫様
- 医療法人昭和田整形外科病院
- 理事長 原田 昭様
- 医療法人せいざん青山病院
- 院長 大村 泰様
- 医療法人清泉会 一ノ瀬病院
- 理事長 安本 正徳様
- 岩原 恭代様
- 大地 美奈子様
- 大谷 晴子様
- 小澤 健一様
- オタフクソース株式会社
- 代表取締役社長 佐々木 直義様
- 越智 光夫様
- 加賀谷 有行様
- 株式会社紀陽
- 代表取締役社長 寒川 起佳様
- 株式会社総合広告社
- 代表取締役副会長 坪井 高義様
- 株式会社ダイケル
- 代表取締役社長 山本 浩様
- 株式会社にしき堂
- 代表取締役 大谷 博国様
- 株式会社日本クライメイトシス
- 代表取締役社長 松尾 則宏様
- 株式会社バルコム
- 代表取締役 山坂 哲郎様
- 株式会社やまだ屋
- 代表取締役 中村 靖富満様
- 川口 敏明様
- 木本 泉様
- 齋藤 修様
- 崎下 勝様
- 坂下 信正様
- 佐藤 利行様
- 志村 徹様
- 助村 大作様
- 鈴木 誠様
- 高嶋 啓治様
- 高橋 啓介様
- 竹下 義昭様
- 戸田工業株式会社
- 取締役社長 實来 茂様
- 西原 禎文様
- 第13回EMC懇親会出席者有志様
- 林 文子様
- 原田 寿江様
- 原田 康夫様
- 弁護士 緒方 俊平様
- 松本 隆敏様
- 三嶋 弘様
- 道中 美敏様
- 村田 真弓様

(五十音順)

※1月1日から11月30日までにご寄附をいただき、公開について承認いただいた方を掲載。給与控除による分割寄附の方は、初回控除の時のみ掲載。